

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長	2022 年 6 月 30 日
住所(法人にあっては,主たる事務所の所在地) 横浜市青葉区もえぎ野10番地39	氏名(法人にあっては,名称及び代表名) 吉川 和美

京都市地球温暖化対策条例 ☒ 第49条第1項 ☐ 第49条第3項 ☐ 第52条第1項 ☐ 第52条第2項において準用する同条例第49条第3項 の規定により提出します。					
工 事 の 種 別		☒ 新築 ☐ 増築			
工事着工予定年月日		2022 年 8 月 1 日			
工事完了予定年月日		2023 年 7 月 20 日			
建築物 の概要	名 称	(仮称) 西京区・セブリア 吉川 邸新築工事			
	所 在 地	京都市西京区下津林北浦町5番の一部			
	構 造	鉄 骨 造	階 数	地 上 4 階 地 下 階	
	敷 地 面 積	1448.95平方メートル	高 さ	12.699 メートル	
	建 築 面 積	651.41平方メートル	床 面 積 の 合 計 (1棟増築の場合の 増築部分の床面積)	2343.98 平方メートル (平方メートル)	
	用途別の床 面積	住 宅			
		ホ テ ル 等			
		病 院 等	2343.98平方メートル		
		物品販売業を営む 店舗等			
		事 務 所 等			
		学 校 等			
		飲 食 店 等			
集 会 所 等					
工 場 等					
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		BEE=1.0 ☆☆☆ B+			
設計者の住所及び氏名の公表について		☒ 公表可 ☐ 公表不可			

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概要
☒ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	断熱材を配置し次世代省エネ基準をクリアします。
☒ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	窓は断熱ペアガラスを採用します。
☒ エネルギー消費効率の高い設備の導入	エネルギー消費効率の高い設備を導入します。
☒ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光発電システムを搭載します。
☐ 環境への負荷が少ない材料の利用	
☒ 地 域 産 木 材 の 利 用	地域産木材を利用します。(1階食堂床下地)
☒ 節 水 型 設 備 の 設 置	節水タイプの衛生設備を採用します。
☐ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
☒ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	外壁は独自の高耐候塗装と防汚塗装により、30年間メンテナンス不要です。
☐ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	
☒ 緑 化 の 実 施	外部には可能な限り植栽を計画し、周囲の環境配慮を行いました。
☐ 電気自動車等の充電設備の設置	
☐ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	
☐ 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	
☐ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。(敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります)